

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 11-029

PDCA	事務事業名	雇用対策事業	部課等名	市民経済部 経済課 商工担当	担当 内線等	松本 321		
<b>P</b> 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第3章 にぎわいの創出と良好な環境が両立するまち						
		節： 第1節 観光・産業の振興						
		基本施策： 5. 勤労者対策						
		単位施策： (1) 雇用対策						
根拠法令等	個別施策： ①若者の就労支援							
対象・目的	若者就職支援イベントの開催や勤労団体への支援を通じて、市内企業と求職者のマッチング及び労働者の福祉増進を行い、労働市場の安定を図る。							
目的を達成するための手段・活動内容	新卒者を含む就職希望の若者（40歳未満）及びその家族を対象とした若者就職支援イベント「ヤング・ジョブ・キャラバンinはんだ」を開催する。労働者福祉協議会等の勤労団体へ補助金を交付する。							
<b>D</b> 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①「ヤング・ジョブ・キャラバンinはんだ」開催回数		1	1	1	回	
		②補助対象勤労団体数		2	1	1	団体	
		事業費		656	458	261	千円	
		人件費		937	932	926	千円	
		総事業費		1,593	1,390	1,187	千円	
		活動単位当たりのコスト		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
	①「ヤング・ジョブ・キャラバンinはんだ」参加者一人当たりのコスト		958	1,021	988	円		
	成果	成果指標		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①「ヤング・ジョブ・キャラバンinはんだ」及び「るびあん地元企業就職フェア」参加者数	実績値	162	154	159	人	
			目標値	300	300	300		
			実績値					
			目標値					
			実績値					
目標値								
<b>C</b> 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	小さい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある			
		③休廃止の影響	小さい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	
	事業の評価・課題	<b>D</b>						
		新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、若者就職支援セミナー「ヤング・ジョブ・キャラバンinはんだ」及び「るびあん2022地元企業研究フェア」を規模を縮小して開催し、就職活動の支援及び就職希望者へマッチングの場を提供した。コロナ禍での就職活動に対応できるよう、WEB面接対応セミナーや模擬WEB面接を新たに実施したが、想定より参加者数は少なかった。						
		<b>A</b>						
大学の就活支援強化によってセミナーのニーズが低下しているため、ヤング・ジョブ・キャラバンは廃止する。知多地域学生就職情報センターが主催する「るびあん地元企業研究フェア」の開催に合わせ、若者就職支援として職業適性検査や個人相談を実施し、市内企業と求職者のマッチング機会の創出に努める。								
<b>A</b> 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	成果指標					目標値	単位
		「るびあん地元企業研究フェア」参加者数					200	人
	令和3年度の目標							